



地震の震度や水害の危険レベルごとに防災計画を作成

防災計画をつくろう

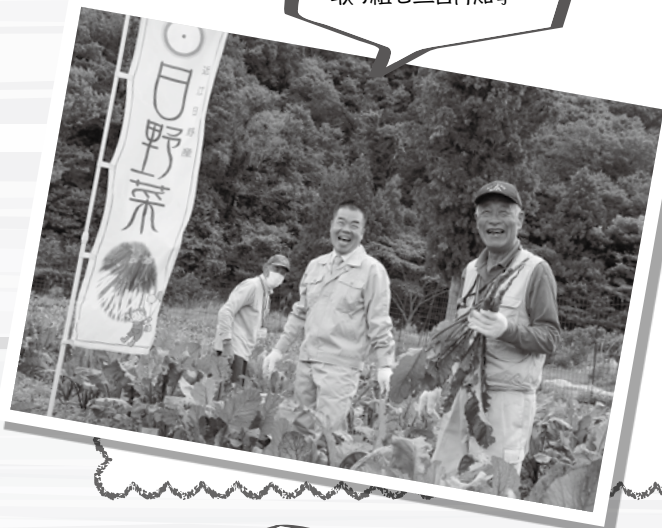
南比小 防災学習

10月9日(金)、南比都佐小学校4年生を対象に、日野町防災士連絡会の防災士3名を講師に招き「防災学習」が行われました。

学習では、地震や水害のときに「自分がどのように逃げるか」「何に気を付けるか」をまとめた防災計画を作成。「食料は何日分ありますか?」など防災士の皆さんに質問し、アドバイスを受けながら作っていました。

児童達は「家に帰ったら、どこに避難すればいいのか家族に伝えたい」と感想を話していました。

日野菜の収穫体験に取り組み三日月知事



三日月知事来町

日野菜の収穫体験・視察、生産者さんと意見交換

10月11日(日)、三日月大造知事(みかづきたけぞう)が日野菜生産ほ場やJAグリーン近江日野農産物加工施設の視察に訪れられました。

視察では、日野菜の収穫体験や日野菜漬の製造工程を見学。また、日野菜生産部会やJAグリーン近江の皆さんとともに地元女性グループ「かますけ工房」のお弁当と鯛そうめんを食べながら意見交換をされました。

視察を終えた三日月知事は「地域の伝統野菜として、これからもPRに全力を尽くしていきたい」と話されました。

チェックポイントでお菓子をゲット



さあ、冒険に出かけよう!

などなど

日野町アドベンチャー

10月18日(日)、日野町子ども会指導者連絡協議会が主催する「みんなde ASOBO などなど日野町アドベンチャー」が開催され、小学1〜6年生の19名が参加しました。

参加者は、グループごとに分かれ日野小学校を出発すると、謎を解きながら町中のチェックポイントを探し「謎解きスタンプラリー」にチャレンジ。

参加した子ども達は、日野まちかど感応館や綿向神社など9か所すべてのチェックポイントをまわりきり大満足の様子でした。

楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

「あのなひのな」の着ぐるみ
と歌のお披露目(歌:日野少
年少女合唱団)



軌道自転車に
試乗する三日
月知事と堀江
町長



Sunlight walks&GINMI
Coffee roasteryによる
スケートボードパーク



日野駅前通り共栄会から
お祝いのおす分けに日野
駅せんべいを学童保育所
「太陽の子」へ寄贈



日野駅再生プロジェクト完了式典・完了イベント

10月11日(日)、近江鉄道日野駅およ
び駅前広場で3年間にわたり取り組ん
だ日野駅再生プロジェクトの完了式典
と完了イベントが行われました。

式典では、同プロジェクトに10万円
以上の寄附をされた方のお名前が刻ま
れた「寄附者刻銘板」の除幕式などが
行われました。

イベントでは、日野高校生が受付や
検温、マスク配布などのスタッフとし
て協力されるなか、町の特産品や鉄
道グッズなどの販売、日野高カフエ
@Homeの出店、スケートボード
パークなどが開催され、大いににぎわ
いました。また、笹田昌弘(皮ふ科ク
リニックみなくち院長)が近江鉄道か
ら譲り受け修繕された「軌道自転車」

の寄贈式と試乗体験が催されるなど、
感染症対策下のイベントでしたが、約
700人の方が訪れ、楽しまれていま
した。

スタッフの日野高校生は「大人も子
どもも笑顔で乗ってくれて楽しかった」
と話してくれました。

日野駅再生プロジェクトにご支援、
ご協力を賜りま
した多くの皆さま、ありがとうございました。

在住外国人のお悩み解決 国際親善協会 出張カフェ

10月24日(土)、近江鉄道日野駅「なないろ」
で日野町国際親善協会による出張カフェが開
催されました。

カフェでは、海外物産や軽食の販売が行われ
たほか、みみタロウキヤラバン隊※による在住
外国人の相談窓口が開設されました。

相談窓口では「外国の方を雇用しているが、
日常の困りごとはどこへ相談すれば?」と質問
があり、滋賀県外国人相談センターを案内され
ていました。

親善協会の皆さんは「今後も外国
の方が安心して暮
らせるよう取り組
んでいきたい」と
話されました。

※みみタロウキヤラ
バン隊:滋賀県が
日本に住む外国人
を支援するため、
多言語が話せる学
生の皆さんを募集
し組織されたもの

キムチなどの物産や
ブラジルのパンなど
の軽食販売が行われ
ました

